

平成30年9月4日
四国地方整備局
小松島港湾・空港整備事務所

徳島海陽沖GPS波浪観測灯浮標（ブイ）流失について

- 9月4日(火)午前11:57、四国地方整備局が徳島県海陽町沖約20kmに設置している「徳島海陽沖GPS波浪観測灯浮標(ブイ)」の流失を確認しました。
- ブイに搭載したGPSにより位置情報は把握できており、15時時点で設置場所から北方約3.4kmに位置しています。
- 波が収まり次第、回収作業を行うべく準備を進めています。
- なお、海上保安庁HPより船舶関係者に対して注意喚起を出しています。
(<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/TUH0/keiho/kanku/05kanku.html>)



—GPS波浪計測灯浮標 諸元—
ブイ全高：約18m（喫水線上8m）



徳島海陽沖GPS波浪計設置位置
沖合約20km

○問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局

小松島港湾・空港整備事務所
(担当)

電話番号 (0885) 32-3357

沿岸防災対策室

副所長
沿岸防災対策官

高尾 俊輝
高木 悌二

GPS波浪計（波浪観測データ公表）

概要

GPS波浪計は、衛星を用いた測位システムであるGPS（全地球測位システム）のうち、リアルタイムキネマティック測位（RTK-GPS）方式を活用し、沖合に浮かべたブイの上下変動を計測することで、波浪や潮汐等の海面変動を、数cmの精度で観測するシステムです。



沖合ブイ設置状況



陸上局

設置基数: 全国18基

